MOBOTIX JAPAN

MOBOTIX JAPAN
株式会社K.J.フェロー

231-0011
横浜市中区太田町6-85
RK Cube 4F
T 045-227-6285
F 045-227-6286
www.mobotix-japan.net
www.kjfellow.com

MOBOTIX JAPAN プレスリリース

2017年2月16日

MxDisplay+Outdoor 販売開始

革新的ネットワークカメラシステムを提供するMOBOTIX AG(Langmeil, Germany)　の日本パートナーであるMOBOTIX

JAPAN（K.J.フェロー　横浜市中区　代表：戸田　敬樹）は、屋外対応Mx-Display+を2017年2月より販売開始します。

壁上のスマートフォン - 耐候性モデル登場（IP65、-30℃～60℃）

新しいMxDisplay+Outdoorは、耐候性のあるMOBOTIX監視ステーションで、白と黒があります。堅牢なデバイスは、屋内モデルと同じデザインで、同じハウジング、マウントが使用できます。屋外用ディスプレイはIP65に準拠し、-30℃～60℃の環境温度で使用できます。高湿度、重大な気温変動やホコリなどのクリティカルな環境に於いても難なくご使用いただけます。

MxDisplay+ Outdoorは、将来のファームウェア・アップグレードによりBluetoothレディのハードウェアを組み込んでいます。また、使用しているWiFiサーバー機器をベースとして、2.4Ghz或いは5GHzの周波数を自動的に選択する先進のWiFiモジュールが標準搭載されています。これにより、アプリケーション毎に常時正しい接続ができます。ジェスチャーでコントロールするガラス製のタッチスクリーンで、屋内用のモジュールと同様の機能が使用できるようになります。MxDisplay+Outdoorは、T25 IPビデオ・ドアステーションに、また、全てのMOBOTIXカメラにアクセスできます。全てのドアの時間ベースのアクセスコントロールの設定、RFIDトランスポンダーのリードとライト、フロアコール機能、スマートフォン機能のコントロールが可能です。

屋内モデルとの違い

・IP65準拠、−30℃〜＋60℃の環境で動作
・屋外でクリティカルな環境での使用
・2.4Ghz、5GHzのWiFiモジュール統合
・MxBusレディ、Bluetoothレディ(V3.0 high speed)　将来のファームウェア・アップグレートで対応可能状態

MxDisplay+Outdoor:テクニカルデータ	
モデル・バージョン	MX-DISPLAY3-EXT：白 MX-DISPLAY3-EXT-b：黒
動作環境	IP65（DIN EN 60529）動作温度-30℃〜60℃
インターフェイス	イーサーネット（AWG20-24インストレーション・ケーブルのシングル・ワイヤー・コネクター）、Wi-Fi（2.4/5 GHz）、RFID、Bluetoothv3.0 HS（将来のソフトウェア・アップデートで使用可予定）
プロトコル	IPv4、IPv6、HTTP、HTTPS、DHCP（client＋server）、NTP（client）
イーサーネット	PoE（IEEE802.3af、class 2）
Wi-Fi	IEEE802.11b/g/n、2.4 or 5 GHz、Client or Access point ; WPA2 PSK encryption）
RFID	Mifare DESFire EV1
入力	3x内蔵電源シグナル・インプット、0 to 48V AC/DC
出力	-1x絶縁リレー；max.48V AC/DC、max.60W、1A -MxBusコネクター（2x2ターミナル）、将来のソフトウェア・アップデートで使用可予定
温度センサー・コネクター	Ni1000 • Ni1000_TK5000 • NTC1.8kOhm • NTC10kOhm • NTC15kOhm_B3950 • NTC1kOhm • NTC20kOhm_B4150 • NTC2kOhm_B3415 • NTC30kOhm_B4150 • NTC3kOhm_B3880 • NTC47kOhm_B3950 • NTC50kOhm_B4170 • NTC8kOhm_B3950 • Pt100 • Pt1000
電源供給	-PoE或いは12-48V DC（電源スペック: 121V/1A、24V/0.5A、48V/0.25A） -MxBus; PoE or 48V DC（MxBusは将来のソフトウェア・アップデートで使用可予定）
使用電力	Typically 3.5W
ディスプレイ・サイズ	3.5インチ、解像度:320x240ピクセル（CIF）
サポート・ビデオ・ソース	14/24シリーズ以降の16台までのMOBOTIXカメラとドアステーション、ファームウェアv4.4.0.31以降
寸法 （高さx幅x奥行）	99mm x 99m x 37mm; MxDisplay+はドアステーションのハウジングとFlatMoountフレームに取付可能
重量	約270g
制御	いくつかの機能用の3つのソフトボタン、ステータスLED（RBG）
オーディオ	マイク、スピーカー、16ビット/16GHz（HD sound）、全二重ハンズフリー、エコー/ノイズ抑制、オートマチック・ボリューム調整、イコライザー
出荷パーツ	1 x MxDisplay+、1 x シール、1 x adminカード（ロックされたMxDisplay機能とKeypadRFIDとBellRFID用のadminカードにアクセスするための赤のRFIDカード）、1 x スクリュードライバー、1 x アレン・レンチ、技術書類
認定	EMC: EN 301 489-1 (V1.9.2), EN 301 489-3 (V1.6.1) Security: EN 60950-1.2006/A11:2009/A1:2010/A12:2011 ERM-SRD: EN 300 330-1 (V1.8.1), EN 300 330-2 (V1.6.1) Additional standards: FCC CFR47 Part 15B+C, RSS-210 Issue 8 (Canada), IFERW (Japan)
MTBF	80,000時間
アクセサリー	FlatMount frame (例 MX-OPT-FlatMount-EXT-BL), in-wall housing (MX-OPT- FlatMount-Box-EXT-IN), module frame (for example, MX-OPT-Frame-1-EXT-BL) with on-wall or in-wall housing (for example, MX-OPT-Box-1-EXT-ON-BL or MX-OPT-Box-1- EXT-IN)

製品情報：

MX-DISPLAY3-EXT	Mx-Display3 屋外用	白	160,000円（税別）
MX-DISPLAY3-EXT-b	Mx-Display3 屋外用	黒	160,000円（税別）

お問い合わせ先：MOBOTIX JAPAN（モボティックス　ジャパン）
Tel：045-227-6174
Fax：045-227-6286
e-mail：cam-sales@mobotix.jp
www.mobotix-japan.net

MOBOTIX AGについて：

MOBOTIX AGは、1999年にドイツ・カイザースラウテルンで、Dr.Ralf Hinkelにより創業された、ネットワークカメラ・システム開発製造会社です。全てのMOBOTIXネットワークカメラは、ドイツ本社工場で製造されています。
www.mobotix.com

MOBOTIX JAPANについて：

MOBOTIX JAPANは、MOBOTIX AGの日本パートナーである株式会社K.J.フェローにより運営されています。
MOBOTIX JAPANは、MOBOTIXの日本総輸入販売代理店です。

K.J.フェローについて：

株式会社K.J.フェローは、2003年10月に創業。ネットワークカメラ、セキュリティ関連の海外製品の輸入販売、コンサルティング専門のIT＆セキュリティ技術商社です。MOBOTIX JAPANを運営し、日本市場開拓を担っています。
www.kjfellow.com